

配合ゴムの種類選定と品質保証

■選定項目表

物理的特性及び耐性		耐油・耐溶剤性	耐酸・耐アルカリ性
1 硬さ (JIS)	9 耐摩擦性	1 ガソリン 軽油	1 水
2 引張強さ (MPa)	10 耐屈曲亀裂性	2 ベンゼン トルエン	2 有機酸
3 伸び (%)	11 耐老化性	3 トリクレン	3 高濃度無機酸
4 反発弾性	12 耐侯性	4 アルコール	4 低濃度無機酸
5 引裂強さ	13 耐オゾン性	5 エーテル	5 高濃度アルカリ
6 使用温度	14 耐炎性	6 ケトン (MEK)	6 低濃度アルカリ
7 電気絶縁性	15 耐放射線性	7 酢酸エチル	
8 ガス透過性			

■材料品質管理体制

①材質の安定

加硫条件の立ち上がり等をキュラストメーター・ムーニー測定器を使いグラフ数値化しデータ保存しております。

又、これを基に安定した品質の商品を生産してまいります
(測定は、材料メーカーに委託)

②材料の保管

ヤケの早い特殊な材料に付きましては、(フッ素・シリコンクロロプレン他) 通年 1℃～4℃に設定の大型冷蔵庫にて保管しております。

③材料の使用期限

加硫促進剤混入日を配合ロットとし、各種ゴムに期限を設け配合ロットより期限の過し材料は、廃棄処分致しております。

(例 NBR・SBR・CR 2か月 EPDM 3か月等)

④特異な物性

特別な物性が必要な材料には、財団法人の研究機関に依頼し規格値の承認を頂ける迄、配合を改良し合格品にて成型致します。また、その試験成績書につきましては、ユーザー様にお渡し致します。